

## 支 部 だ よ り

## 高松支部

高松支部総会3年連続中止と致しました。

支部長 軒 原 正 浩  
(三高30回卒)

高松支部の会員並びに同窓生の皆様には、日頃よりご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

令和4年度の高松支部総会開催につきまして、新型コロナウイルス感染症による感染拡大を防止するために3年連続で誠に残念ながら中止とさせて頂きました。

高松支部では昨年の12月3日に三本松高校教育後援基金を通して三高みんなの食堂に対しまして寄附をさせて頂きましたが、今年8月に東京で開催された「高校生ボランティア・アワード2022」において「三高みんなの食堂プロジェクト」が、なんと会長賞の「さだまさし賞」を受賞されました。この事は部活動での活躍は元より、この様な地域と連携した高校生のボランティア活動の素晴らしさを広く一般に伝えることが、母校の存続に少なからず寄与できるものと思いますので、今後の活動の継続と発展に期待しております。

また、高松支部と致しましては、12月に開催予定の第9回南原ウォークに対しましても参加、協力をしてまいりたいと思っております。

まだまだコロナ禍が終息するまでには時間を要すると思いますが、来年度の支部総会開催の暁には、皆様と笑顔で再会できますことを、そして母校の校歌を合唱できますことを役員共々楽しみにしております。

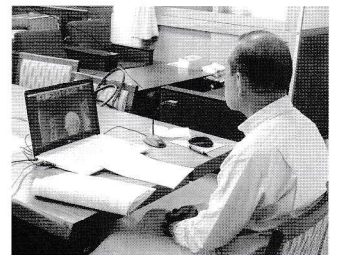


## 各支部との情報交換会

8月31日、各支部長と会長・副会長との情報交換会をオンラインで行いました。

はじめに、名測会長、泉谷校長が現況報告をし、その後、各支部長から支部の活動についてのご報告をいただきました。各支部とも支部総会の開催ができるようになった際には、多くの皆さんが集まれるよう呼びかけをしたいとのことでした。

今後も支部・本部が協力し合い、意見交換を密にして、三本松高校および大中三高会を盛り立てていくことを確認しました。



## 南原繁研究会報告

6月29日、南原繁研究会(代表 樋野興夫氏)がオンラインで開かれました。研究会では本校から初めての発表で、南原繁先生の記念展示が設置されている百周年記念館からの参加となりました。

会員の原彪氏が、パワーポイントを使って南原先生の少年時代の史料や、先生の三高での講演の説明をした後、記念館全体の紹介と南原先生の貴重な遺品などをカメラで撮影しながら解説をしました。

また、泉谷校長が母校を代表してあいさつされ、現在の学校の現況を報告しました。研究会の方々からは好評を得て、「ぜひ一度三本松高校を訪れて南原先生の展示を観てみたい」との感想をいただきました。

